

# 真宗大谷派（東本願寺）学術開教留学研究員制度募集要項

## 1 目 的

この制度は、世界的視野に立ち、日本国外または日本国内の大学院において、浄土教の研究を志す者を真宗大谷派（東本願寺）学術開教留学研究員として採用し、その研究活動をとおして本派の海外開教の拡充を図り、もって真宗教学の世界的振興に資することを目的とする。

## 2 研究員の使命

- （１）日本国外または日本国内の大学院に在籍し、正規の学生として研究を行い、博士号または修士号の取得を目指すこと
- （２）将来にわたって浄土教、特に真宗教学の世界的振興に努めること

## 3 研究員の対象

研究員の対象は、次の（１）または（２）を満たしている者で、かつ①～③の資格要件を全て満たしていること。

- （１）日本国籍以外の者で日本国内の大学院に就学する者
- （２）日本国外の大学院に就学する者

### 資格要件

- ① 日本国外または日本国内の大学院に在籍、若しくは入学許可を得ている者
- ② 浄土教の思想とその領域の研究に明確な研究目的を有する者
- ③ 応募時点において 20 歳以上 35 歳以下の者

## 4 研究員の義務

- （１）学期毎の研究成果を示す成績証明書および在学証明書を提出しなければならない
- （２）採用期間終了後、1 月以内に研究報告書を提出しなければならない
- （３）最終採用期間終了後、1 年以内に浄土教研究に関する論文を東方仏教徒協会機関誌『イースタン・ブディスト』等の英文学術雑誌に投稿しなくてはならない

## 5 募集人数 若干名

## 6 応募書類

- （１） 願 書
  - ① 履歴書（所定用紙あり）
  - ② 学士論文または修士論文の梗概（研究員の対象（１）に該当する者は日本語 2,000 字以内、研究員の対象（２）に該当する者は英語 1,000 語以内）
  - ③ 在籍大学院または志望大学院と研究目的との関連性（研究員の対象（１）に該当する者は日本語 2,000 字以内、研究員の対象（２）に該当する者は英語 1,000 語以内）
- （２） 最終学校成績証明書
- （３） 大学院在籍証明書または大学院入学許可書（写し）

- (4) 研究員の対象(1)に該当する者は、日本語の語学力を示す成績証明書
- (5) 研究員の対象(2)に該当する者は、GRE成績証明書、TOEFLまたはその他語学力を示す成績証明書
- (6) 指導教員1名及び学業評価の可能な教員2名の推薦状
- (7) 研究計画書

## 7 選考方法

研究員の選考は、書類審査によって行う。ただし、必要により面接を行う場合がある。

## 8 採用期間

研究員の採用期間は、原則として1年間とする。ただし、選考会の審査により必要と認めた場合は、1年毎に延長し、最長5年までを限りとする。

## 9 研究員の待遇

研究員には、以下の研究費を支給する。

- (1) 授業料(全額)
- (2) 大学諸費(在籍者の義務として大学に支払わなければならない諸費)
- (3) 生活費補助(月額15万円)
- (4) その他、必要とみなされる研究資料費

※(3)の生活費は、日本国外の大学院に就学する場合は、採用時の当該国の通貨で日本円15万円を超えない金額を設定するものとする。

※大谷大学への留学を希望する海外在住の学生については、往復旅費の負担も行なう。

## 10 募集期間

2015年2月16日(月)～2015年3月30日(月)\*最終日までに必着

## 11 結果発表

2015年5月18日(月)\*郵便で通知

## 12 応募書類提出先および問い合わせ先 (E-mail または Fax あるいは郵便でお願いします。)

東方仏教徒協会 (The Eastern Buddhist Society)

〒603-8143 京都市北区小山上総町22 大谷大学内

ウェブサイト: <http://web.otani.ac.jp/EBS/index.html>

E-mail: [ebs@otani.ac.jp](mailto:ebs@otani.ac.jp)

Fax: 075-431-4400

\*東方仏教徒協会は、1921年に、鈴木大拙、佐々木月照、赤沼智善らにより設立されました、真宗大谷派(東本願寺)組織部所管の機関です。